

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 おあしす新川

- I. 法人本部
- II. 特別養護老人ホーム
- III. ショートステイ
- IV. デイサービスセンター
- V. 在宅介護支援センター
- VI. 入善町地域包括支援センター

目次

I. 法人本部

1. 法人の概要

(1) 法人の認可	P.1
(2) 法人の理念	P.1
(3) 法人の行う事業	P.1
(4) 役員等の状況	P.2
(5) 理事会・評議員会等開催の状況	P.3
(6) 監事の監査状況	P.5
(7) 資産の状況	P.5
(8) 借入金の状況	P.6
(9) 職員配置状況	P.7

2. 令和5年度法人本部及び全般の取り組みについて

(1) 組織体制の見直し	P.8
(2) 経営体質の強化	P.9
(3) 魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり	P.10
(4) お客様満足度の向上	P.11
(5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり	P.12
(6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化	P.12

II. 特別養護老人ホーム

1. 令和5年度特別養護老人ホーム事業について	P.13
2. 重点目標取組み事項と成果	P.13
3. 令和5年度特別養護老人ホーム利用状況	P.15
4. 令和5年度特別養護老人ホーム活動状況	P.16

III. ショートステイ

1. 令和5年度ショートステイ事業について	P.18
2. 令和5年度ショートステイ利用状況	P.18
3. 令和5年度 要支援・要介護度別利用状況	P.18
4. 成果	P.18

IV. デイサービスセンター

1. 令和5年度デイサービスセンター事業について	P.19
2. 令和5年度デイサービスセンター利用状況	P.19
3. 令和5年度デイサービスセンター行事状況	P.20
4. 成果	P.21

V. 在宅介護支援センター

1. 令和5年度在宅介護支援センター事業について	P.22
2. 居宅支援	P.22
3. シルバーハウジング	P.23
4. 成果	P.24

VI. 入善町地域包括支援センター

1. 令和5年度入善町地域包括支援センター事業について	P.25
2. 相談総数	P.25
3. 介護予防支援事業	P.25
4. 総合相談支援事業	P.26
5. 包括的・継続的マネジメント事業	P.26
6. その他（地域貢献事業）	P.27
7. 成果	P.27

I. 法人本部

1. 法人の概要

(1) 法人の認可

① 法人認可年月日	平成12年3月23日
② 法人認可番号	富山県指令高第556号
③ 設立登記年月日	平成12年4月4日
④ 主たる事務所の所在地	富山県下新川郡入善町上野2803番地
⑤ 代表者氏名	理事長 田中 広司

(2) 法人の理念

お	・・・	思いやる真心とぬくもりの手
あ	・・・	明るい笑顔と温かいまなざし
し	・・・	人格の尊重と自立の支援
す	・・・	健やかに老いる人生介護

(3) 法人の行う事業

①第1種社会福祉事業

事業所名	介護老人福祉施設
施設名称	特別養護老人ホーム おあしす新川
定員	110名(内 ユニット型 60名)

②第2種社会福祉事業

(イ) 老人デイサービスセンター

事業所名	指定居宅サービス事業所(通所介護)
施設名称	デイサービスセンター おあしす新川
定員	35名

(ロ) 老人短期入所事業

事業所名	指定居宅サービス事業所(ショートステイ)
施設名称	特別養護老人ホーム おあしす新川
定員	20名

(ハ) 老人介護支援センター

事業所名 指定居宅介護支援事業所
施設名称 在宅介護支援センター おあしす新川

③公益事業

(イ) 地域包括支援センター

事業所名 介護予防支援事業所
地域包括支援事業所
施設名称 入善町地域包括支援センター

(4) 役員等の状況

①定款上の定数

役員 10名 [理事8名、監事2名]
評議員 9名

②役員・評議員任期

役員 R5 定時評議員会の日（令和5年6月27日）～
R7 定時評議員会終結の時
評議員 R3 評議員選任・解任委員会の日（令和3年6月24日）～
R7 定時評議員会終結の時

<役員> 任期：R5 定時評議員会の日（6月27日）～R7 定時評議員会終結の時

役員名	氏名	備考
理事	中瀬 範幸	理事長 ※任期 R3.6.18～ R5.6.27
理事	田中 広司	理事長
理事	米澤 茂美	副理事長
理事	松倉 昭二	
理事	井上 理絵	
理事	藤井 原	
理事	神子沢 喜彦	施設長
理事	廣田 美津子	事務長
理事	寺田 祐子	特養ホーム部長

役員名	氏名	備考
監事	大角 明	※任期 R3.6.18～ R5.6.27
監事	海野 進	※任期 R5.6.27～ R5.12.8 (都合により辞任)
監事	梅津 将敬	
監事	高倉 健二	※任期 任期 R5.12.8～ R7 定時評議員会終結時

<評議員> 任期：R3 評議員選任・解任委員会の日（6月24日）～ R7 定時評議員会終結の時

氏名	推薦団体等
寶田 和明	特別養護老人ホーム家族会会長 ※任期 R5.6.27～ R5.10.13 (家族会会長退任にて辞任)
松原 章	特別養護老人ホーム家族会会長 ※任期 R5.10.13～ R7 定時評議員会終結時
三谷 良治	入善町民生児童委員代表
吉崎 嗣憲	学識経験者
室 均	社会福祉事業団体
目澤 晴彦	学識経験者
上田 和男	入善町経営者協会代表 (会長)
飯田 孝子	地区自治会役員
柳澤 伸子	入善町男女共同参画審議会委員
中野 早苗	商工会関係

(5) 理事会・評議員会等開催の状況

第1回理事会（令和5年6月7日）

1. 令和4年度事業報告の承認について
2. 令和4年度収支決算の承認について
3. 次期役員の選考について
4. 評議員選任・解任委員の選任について
5. 社会福祉法人おあしす新川定款細則の一部改正について
6. 評議員会の開催について

定時評議員会（令和5年6月27日）

1. 令和4年度収支決算の承認について
2. 次期役員の選任について

第2回理事会（令和5年6月27日）

1. 理事長の選定について
2. 副理事長の選定について
3. 施設長の選任について

第3回理事会（令和5年9月27日）

1. 評議員候補者の推薦について
2. 評議員選任・解任委員会の開催について
3. そよかぜ棟改修工事の請負契約について
4. 役員等の損害賠償責任保険の加入について

評議員選任・解任委員会（令和5年10月13日）

1. 評議員の選任について

第4回理事会（令和5年11月28日）

1. 役員を選考について
2. 指定介護老人福祉施設おあしす新川運営規程等の一部改正について
3. 評議員会の開催について

第2回評議員会（令和5年12月8日）

1. 欠員役員の選任について

第5回理事会（令和6年3月27日）

1. 令和6年度事業計画書（案）について
2. 令和6年度収支予算書（案）について
3. 役員等の損害賠償責任保険の加入について
4. 評議員選任・解任委員の選任について
5. 社会福祉法人おあしす新川給与規程の一部改正
6. 社会福祉法人おあしす新川職員就業規則の一部改正
7. 社会福祉法人おあしす新川臨時職員就業規則の一部改正
8. 社会福祉法人おあしす新川定年退職者再雇用就業規程の一部改正
9. 社会福祉法人おあしす新川育児・介護休業等に関する規則の一部改正
10. 社会福祉法人おあしす新川指定介護老人福祉施設運営規程の一部改正
11. 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定介護老人福祉施設運営規程の一部改正
12. 社会福祉法人おあしす新川指定短期入所生活介護事業所運営規程の一部改正
13. 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定短期入所生活介護事業所（空床型）運営規程の一部改正

14. 社会福祉法人おあしす新川指定介護予防短期入所生活介護事業所運営規程の一部改正
15. 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定介護予防短期入所生活介護事業所（空床型）運営規程の一部改正
16. 社会福祉法人おあしす新川指定通所介護事業所運営規程の一部改正
17. 社会福祉法人おあしす新川指定第 1 号通所事業所運営規程の一部改正
18. 社会福祉法人おあしす新川身体障害者デイサービス事業所運営規程の一部改正
19. 社会福祉法人おあしす新川指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正
20. 社会福祉法人おあしす新川指定介護予防支援事業所運営規程の一部改正

（6）監事の監査状況

第1回 監査会 (令和5年5月25日)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度事業報告について 2. 令和4年度収支決算について
第2回 監査会 (令和5年11月17日)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度上半期事業について 2. 令和5年度中間期収支について

（7）資産の状況

基本財産

① 預金	15,000,000円
② 建物	特別養護老人ホームおあしす新川 1棟 (鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 3,637.37㎡) (鉄筋コンクリート造3階建 延床面積 1,364.74㎡) (鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 1,459.38㎡)
③ 土地	富山県下新川郡入善町上野2806番、2807番、2808番、 2809番 特別養護老人ホーム敷地 7,670㎡

(8) 借入金の状況

(金額：円)

負担区分	令和5年度返済終了額			令和6年度返済予定額		
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
入善町債務負担	14,464,450	191,250	14,655,700	4,464,450	95,625	4,560,075
法人負担	17,797,205	281,126	18,078,331	10,136,276	105,085	10,241,361
計	32,261,655	472,376	32,734,031	14,600,726	200,710	14,801,436

負担内訳

(金額：円)

借入目的	令和5年度返済終了額			令和6年度返済予定額		
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
独立行政法人 福祉医療機構	町債務負担			町債務負担		
当初 H16.11.9 225,000,000円借入	4,464,450	191,250	4,655,700	4,464,450	95,625	4,560,075
元金均等年賦 利率 1.700%	法人負担			法人負担		
20年 返済期限 R6.10.10	6,785,550	202,500	6,988,050	6,785,550	101,249	6,886,799
特養ホーム整備資金借入(増築分)	11,250,000	393,750	11,643,750	11,250,000	196,874	11,446,874
富山銀行 入善支店	町債務負担			町債務負担		
当初 H26.2.20 100,000,000円借入	10,000,000	0	10,000,000	0	0	0
元金均等年賦 利率 0.650%	法人負担			法人負担		
10年 返済期限 R5.7.31	0	64,821	64,821	0	0	0
特養ホーム整備資金借入(増築分)	10,000,000	64,821	10,064,821	0	0	0
北陸銀行 入善支店	町債務負担			町債務負担		
当初 H26.1.15 70,000,000円借入	0	0	0	0	0	0
元金均等年賦 利率 0.850%	法人負担			法人負担		
10年 返済期限 R5.7.31	7,000,000	0	7,000,000	0	0	0
特養ホーム整備資金借入(増築分)	7,000,000	0	7,000,000	0	0	0
みな穂農業協同組合	町債務負担			町債務負担		
当初 R 2.1.30 20,000,000円借入	0	0	0	0	0	0
元金均等年賦 利率 0.250%	法人負担			法人負担		
1か月毎 5年 返済期限 R7.1.29	4,011,655	13,805	4,025,460	3,350,726	3,836	3,354,562
空調設備借入	4,011,655	13,805	4,025,460	3,350,726	3,836	3,354,562
計	32,261,655	472,376	32,734,031	14,600,726	200,710	14,801,436

※令和6年度にて返済完了

(9) 職員配置状況

①部署別職種別の職員数（休職者0人）

（令和6年3月31日現在）

		施設長	少長	事務員	相談員	管理 栄養士	主任 介護支 援専門 員	介護 支援 専門員	社会 福祉士	介護職	看護職	清掃等	運転手	計
特 養	正職員	1		5	2	2		3		50	5			68
	臨職等									29	3	5	1	38
デ イ	正職員		1		1 (1)	(2)				(1)				2
	臨職等									9	2	1		12
在 支	正職員		(1)				1							1
	臨職等				2									2
包 括	正職員						1	4	1		1			7
	臨職等							1						1
正職員計		1	1	5	3	2	2	7	1	50	6	0	0	78
臨職等計		0	0	0	2	0	0	1	0	38	5	6	1	53
計		1	1	5	5	2	2	8	1	88	11	6	1	131

* () は兼務

②入退職状況（正職）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 職	介護職													
	看護職			1				1	1					3
	その他			1										1
	入職者計													4
退 職	介護職					1				2	1	2		6
	看護職										1			1
	その他													
	退職者計													7

・退職理由（自己都合…4人、健康不調…3人）

③シルバー人材センターからの派遣

部署名	職種	計
管理課	宿直員	3
ホーム	清掃等	9
ホーム デイサービス	運転業務	9
計		21

2. 令和5年度法人本部及び全般の取り組みについて

(1) 組織体制の見直し

①ガバナンスの強化

- 法令、定款その他に基づく会議及び法人運営に必要な会議を開催した。
経営会議（5回）、理事会（5回）、監査会（2回）、評議員会（2回）、
入所検討委員会（4回）、評議員選任・解任委員会（1回）運営推進会議（12回）

<成果>

- ・役員等の欠員（評議員・監事）が続き、法令等に従ってそれぞれを選任した。
- ・社労士による就業規則等の点検を行い、制度に沿った規則に一部改正した。
- ・その他諸規程の見直しを行い整備した。

②危機管理の共有

- 新たに事業継続計画（BCP）災害編・感染症編を策定し、令和6年3月から設置した。
- 今年度は、新型コロナウイルス感染による集団感染が2回（特養9月・デイ2月）発生した。
- 新型コロナ感染者発生時には、法人全体で情報を共有し標準予防策を徹底し感染拡大防止に努めた。
- 介護事故件数は、介護事故防止を重点的に取組んだ結果186件だった。
- 行政報告事故はショート9件、特養6件の合計15件だった。（R4 10件）
- 緊急連絡体制の手段としてSMSを整備し、職員・入所者家族へ一斉送信を実施した。

令和5年度 介護事故発生件数（令和5年4月～令和6年3月）

	転倒	転落	すり落ち	加傷	打撲	誤嚥	異食	火傷	誤薬	無断外出	連絡ミス	その他	事故合計	異常時対応	行政報告	損害保険
デイサービス	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0
ショートステイ	21	1	5	2	0	1	5	1	5	2	0	1	44	2	9	9
あおぞら	7	0	14	18	7	0	2	0	10	1	0	5	64	6	3	4
そよかぜ	5	5	6	10	1	0	0	0	13	0	0	2	42	5	1	2
かがやき	6	2	5	13	0	0	0	0	4	0	0	1	31	4	2	2
合計	43	9	30	43	8	1	7	1	32	3	0	9	186	17	15	17
<AED使用>														<4>		
R4年度	28	10	26	47	4	5	3	0	24	1	1	8	157	20	10	10
														<2>		

<成果>

- ・事業継続計画（災害編・感染症編）が整備され、施設職員間で周知することができた。
- ・新型コロナウイルス感染者が発生した場合でも状況に応じた必要な対策を申し合わせ、実施することで事業を止めることなく継続できた。
- ・緊急連絡体制の整備ができ、令和6年1月1日能登半島地震の際には入所者家族へ異常のないことを一斉送信した。家族からは「安心した」との声があった。

③組織活性化

○研修用に動画研修メニューを蓄積し、35 タイトルを再生し活用した。

(R4 16 タイトル)

○異動希望調査と人事評価を基に人事異動を 4 回実施した。(4/1, 6/1, 8/1, 1/1)

○コスト削減の取組みとして、多職種連携し衛生用品の見直しを図った。

<成果>

- ・人間力を高め働きやすい職場を目指すことを施設内に周知した。
- ・職員異動、昇任等を通して職員のモチベーションアップと、風通しの良い職場環境づくりに効果があった。

(2) 経営体質の強化

①見える化の推進

○毎月の執行状況をグラフで見える化し、担当者の経営の参画を促し、課題対策の共有を図った。

<成果>

- ・事業活動資金収支差額は、予算ではマイナス 1,794 千円と見込んでいたが、決算ではプラス 34,521 千円となった。

②経営の安定化

○特養退所後の入所事務に係る日数を 7 日/人以内と申し合わせしているところ、迅速な対応で平均 5.2 日/人 (R4 5.2 日/人) とし稼働率の維持に努めた。

○特養部門は 98.6% (R4 98.0%)、在宅部門はショート 87.6% (R4 81.1%)、デイサービス 71.7% (R4 72.6%) だった。

○特養入所者の体調不良者は少なく、入院率 0.9% だった。(R4 1.6%)

○新型コロナウイルス感染症に係るサービス継続支援、物価高騰緊急支援ほか施設設備等の補助金 25,407 千円 を活用した。(R4 9,627 千円)

<成果>

- ・新型コロナウイルス感染による感染者が発生した場合でも、適切な感染対策を実施することで感染拡大を最小限に止めることができた。
- ・ショートでは、介護職員不足により利用人数を調整して稼働を継続した。同じくデイサービスでは、予定人数 30 人/日を目指しつつもコロナ感染等の体調不良の欠席が重なり、実績が伸びなかった。

(3) 魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり

①人材の確保

- 60歳を超える職員の勤務継続を促し「60歳到達慰労金」を3人に支給した。
(R4 1人)
- おあしす就職希望者を紹介した職員に「職員紹介制度支援金」を2人に支給した。
(R4 2人)
- 有給休暇取得を促進し、法定の5日超の9.7日/人となった。(R4 11.9日/人)
- 子育て職員支援として勤務時間や夜勤の制限などの配慮を希望した職員1人に対応した。(R4 2人)
- 実習施設として実習生2人(栄養士課程1人、社会福祉士課程1人)の依頼があり、積極的に受け入れた。(R4 6人)
- 講師派遣先専門学校等から就職希望者2人の紹介をいただいた。(R4 2人)
- 公共求人紹介先から就職希望者3人の紹介をいただいた。(R4 2人)
- 初任給を見直した。

<成果>

- ・60歳到達慰労金支給は、特に介護職員不足の解消として定年66歳まで延長の効果があった。
- ・看護師不足の折、職員紹介から2人(6月、10月)の応募があった。職員紹介制度支援金は、双方に支給され喜ばれた。
- ・講師派遣先専門学校からの紹介職員が着実に育っている。その成果が伝わり随時就職希望者の紹介をいただいた。

②人材の育成

- 資格取得を支援した。(更新：介護支援専門員3人、主任介護支援専門員1人、新規：主任介護支援専門員2人、喀痰吸引等3人、社会福祉士1人)
- 各種研修機会を提供した。(施設外研修80件/内zoom16件、施設内研修30件)
- 施設内研修では、研修テーマに沿った動画を入れ共有した。(階層別、新規採用ほか)

<成果>

- ・喀痰吸引等の研修対象者63人中研修修了者は48人(76%)、登録者は45人(71%)となり、ユニット型特養の夜勤体制加算取得を維持している。
- ・施設内研修では部署外の職員と一緒に受講し、仲間意識が一層深まった。

③職場環境の向上

- 「笑顔と挨拶」を朝礼で実践し、居心地の良い環境づくりに努めた。
- ベースとなる人間関係に関する動画や報告・連絡・相談などビジネススキルに関する動画を毎月の運営推進会議で視聴し根気よく学んだ。(動画35タイトル再生)

<成果>

- ・居心地の良い職場づくりは、職員全員の参加が必要であることの理解が深まった。
- ・運営推進会議で効果のあった動画は、他委員会や現場でも提供し幅広く共有した。

(4) お客様満足度の向上

①サービスの向上

- 今年度からセントラルキッチン方式（日清医療食品に委託）に切り替え、より安全・安心な給食サービスの提供を継続した。
- できる限り家族と面会できるよう「窓越し面会」から「直接面会」、その後「オンライン面会」と状況に合わせて切り替えて継続してきた。面会総数 686 回/年
内訳：窓越し面会 391 回、 直接面会 210 回、 オンライン面会 85 回
(R4 面会総数 386 回/年 内訳：窓越し面会 267 回、 オンライン面会 119 回)

<成果>

- ・セントラルキッチン方式では、安定した味付けで豊富な献立、メニューサイクルの日数が長いので食事時間が楽しみになった。また毎月のスイーツコレクションは、大きなケーキやアイスクリーム等が提供され喜ばれた。
- ・6月からは久しぶりに直接面会を再開し、面会時の入居者・家族共に安堵される表情が伺えた。

②看取り介護の推進

- ご本人様の尊厳を守りご家族様の思いに寄り添いながら、主治医からの病状説明をはじめとし最期まで多職種で情報を共有しながら丁寧な対応を行った。
- 看取り介護同意 30 人 (R4 27 人)、 看取り介護 28 人 (R4 26 人)

<成果>

- ・多職種の職員が、1 人の方とご家族様に最後まで丁寧にかかわることでチーム力がさらに高まった。

③情報の発信

- 「おあしすだより」を発行し利用者様の日常生活の様子を伝えた。(6 回/年)
- 生前の思い出の一部を担当職員が一筆箋に記して香典に同封した。39 件 (R4 27 件)

<成果>

- ・日頃の様子を丁寧に伝え情報の共有を図ることで、ご家族様から「いつもよくしてもらっています」と感謝の言葉をいただいた。
- ・最期は「ここ、おあしすで良かった。」との感謝の言葉を多くいただき職員の励みとなっている。

(5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり

①行政との連携

○能登半島地震直後、町から高齢者等の避難者受け入れ要請があり、順次受入対応した。

(福祉避難所開設 令和6年1月1日～2日 19人受入)

○地震後、県から要請のあった「被災施設入居者の受け入れ」に対し、2人を受け入れた。

(受入期間 令和6年1月17日～3月29日)

○地域困難ケースに対し、町と連携し2人の対応を行った。

<成果>

- ・初めて福祉避難所を開設し受け入れたことを振り返り、マニュアル等の点検、見直し、共通の理解を行う良い機会となった。
- ・措置入所、被災施設入居者受入による定員超過対応(延20日間)があり、居室調整等対応が大変だったが、その分稼働率アップに繋がった。

②公益事業

○地域包括支援事業の相談総数は 5,277件だった。(R4 5,216件)

○住民向けの事業に介護保険制度や認知症予防などについて講師を派遣した。

(認知症サポーター養成講師4回、入善町こころと暮らし・いのちの相談会1回)

○各種専門課程の実習生を受け入れた。(社会福祉士、栄養士)

○県、町の研修会開催に講師を派遣した。(県、町初任者研修9日間、延4人)

<成果>

- ・認知症の理解や予防等、地域住民に必要な情報提供の協力につながった。
- ・町内外の人材育成機関の介護サービス課程へ講師派遣による協力ができる。
- ・講師として派遣された職員は、自己のスキルアップにつながった。

③地域貢献

○町法人会事業のフードドライブ(生活困窮世帯支援)に職員を派遣した。(2回)

<成果>

- ・地域の活動に参加することで法人会連携強化につながった。

(6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化

①施設・設備

○そよかぜ空調更新工事(総額 50,600千円 内補助金 13,333千円)、

地域包括センター車輛(リース総額 1,346,400円)、在宅介護支援センター車輛

(リース総額 1,412,400円)を更新。

<成果>

- ・そよかぜ空調設備およびLED照明へ移行したことで節電効果が期待できる。
また、そよかぜ館内が明るくなり居心地がよくなった。

Ⅱ. 特別養護老人ホーム

1. 令和5年度特別養護老人ホーム事業について

特別養護老人ホームでは稼働率は98.6%と概ね良好だった。

要因に ①措置入所による超過入所(20日)、②入院率(0.9%)、③入退所時所要日数の短縮(5.2日/件)、④看取り介護の定着(28人/66%)があげられる。

2. 重点目標取組み事項と成果

(1) 安全で安心なサービスを提供する

①感染対策に務め、入居者の健康・生活を守る

○前年度の新型コロナウイルス集団感染(3回発生、感染者総数52人)を教訓に、感染予防の取組みを強化した。4月に厚生センター感染症認定看護師を招聘し講義を受けた。また医務室看護師による職員教育と実務をフロア毎など全職員に実践した。施設内感染をいかに防ぎ、安心安全な生活の継続のため日頃の標準予防策と発生時の適切な対応を周知した。

<成果>

・令和5年度の集団感染は1回で利用者様の感染は4人に留まった。
職員の意識改革ができ、日頃からの予防と標準対策に取り組んだ成果があった。

②虐待防止の取組み

○虐待防止委員会を設置し指針を作成した。施設内研修は2回開催した。

○認知症実務者研修修了職員などから職員主体の勉強会を実施した。

<成果>

・高齢者虐待防止研修会では、不適切ケアは虐待の芽であること、その段階で気づき摘み取ること、適切なケア良い言葉を使うなどの観点を共有できた。
また認知症の対応で困った事例、成功した事例を意見交換で共有し、相手の立場になり尊重したケアを学び、認知症ケアの質の向上と併せて虐待防止対応に繋がった。

③看取り介護の継続

○看取りケースは28件で前年度同様多かった。(R4 26件)

<成果>

・「最期までおあしすで看てもらいたい」とのご意向や、「最期はおあしすでよかった」との言葉を多くいただき、職員の励みとなっている。

④介護事故防止の取り組み

○年間目標「大きな事故防止」と「誤薬事故防止」を重点的に取り組んだ。

○事故件数 186 件（転倒 43、加傷 43、誤薬 32、すり落ち 30、異食 7 など）

誤薬事故内訳（人の間違い 2 件、時間間違い 8 件、落ちていた 8 件、
排便有の下剤 9 件、セット忘れ 5 件など）

○受診に至った件数 15 件（転倒 10、誤嚥 1、低温火傷 1、内出血 3）

○救急車対応 21 件（肺炎、骨折、呼吸不全等）、AED 使用 4 件

<成果>

- ・事故発生時は、利用者本人に適切な対応と家族へ速やかに事故内容を説明し、問題はなかった。
- ・事故報告書の記入について職員教育を図った。報告に必要な内容と多職種参加の再発防止カンファレンスが重要であると理解ができた。
- ・誤薬事故の要因として声出し確認不足が多く、今後の課題となった。

(2) 充実した生活環境の提供と業務効率化・業務負担の軽減を図る

①LIFEの導入

○科学的介護推進体制の導入で、基本情報のデータ入力を行った。

○口腔機能向上では、歯科医師からの指導を基に口腔ケアを実施してきた。

<成果>

- ・入力により施設へフィードバックされる情報から、要介護度・日常生活自立度、ADL等全国平均が分かり、当施設がより重度で高齢の方々に介護サービスを提供していることがわかった。
- ・年度途中で歯科衛生士が不在となり訪問歯科は中止したが、口腔機能に対する共通理解を持ち、入居者の口腔機能を維持することができた。

②家族面会（窓越しの面会・オンライン）

○令和5年5月にコロナ感染症が5類移行となり6月から念願の直接面会を再開。

○冬季感染症が流行する12月からはオンライン面会に切り替え、施設に感染源を「持ち込まない、拡げない、持ち出さない」の予防に努めた。

<成果>

- ・直接ご家族にお会いでき入居者様の笑顔の様子に大変嬉しく安心した。
- ・冬期は地域でインフルエンザやコロナ感染症が流行していたが、特養ホームでの発生はなかった。

3. 令和5年度 特別養護老人ホーム利用状況

○利用実績

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度計	R5年度平均	R4年度平均
あおぞら	定員数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,450	1,550	18,300	1,525	
	特養利用者数	1,508	1,538	1,485	1,538	1,550	1,478	1,503	1,466	1,503	1,524	1,436	1,529	18,058	1,505	
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	実利用者数	1,508	1,538	1,485	1,538	1,550	1,478	1,503	1,466	1,503	1,524	1,436	1,529	18,058	1,505	
	1日平均	50.3	49.6	49.5	49.6	50.0	49.3	48.5	48.9	48.5	49.2	49.5	49.3		49.3	
	稼働率(特養)	100.5%	99.2%	99.0%	99.2%	100.0%	98.5%	97.0%	97.7%	97.0%	98.3%	99.0%	98.6%		98.7%	
	稼働率(空床含む)	100.5%	99.2%	99.0%	99.2%	100.0%	98.5%	97.0%	97.7%	97.0%	98.3%	99.0%	98.6%		98.7%	97.7%
そよかぜ	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	870	930	10,980	915.0	
	特養利用者数	900	930	889	921	913	900	912	885	896	918	870	929	10,863	905.3	
	空床利用者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	
	実利用者数	900	930	889	921	913	900	912	885	896	918	870	929	10,863	905.3	
	1日平均	30.0	30.0	29.6	29.7	29.5	30.0	29.4	29.5	28.9	29.6	30.0	30.0		29.7	
	稼働率(特養)	100.0%	100.0%	98.8%	99.0%	98.2%	100.0%	98.1%	98.3%	96.3%	98.7%	100.0%	99.9%		98.9%	
	稼働率(空床含む)	100.0%	100.0%	98.8%	99.0%	98.2%	100.0%	98.1%	98.3%	96.3%	98.7%	100.0%	99.9%		98.9%	97.5%
かがやき	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	870	930	10,980	915.0	
	特養利用者数	896	899	870	925	911	897	905	862	924	905	870	914	10,778	898.2	
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	実利用者数	896	899	870	925	911	897	905	862	924	905	870	914	10,778	898.2	
	1日平均	29.9	29.0	29.0	29.8	29.4	29.9	29.2	28.7	29.8	29.2	30.0	29.5		29.5	
	稼働率(特養)	99.6%	96.7%	96.7%	99.5%	98.0%	99.7%	97.3%	95.8%	99.4%	97.3%	100.0%	98.3%		98.2%	
	稼働率(空床含む)	99.6%	96.7%	96.7%	99.5%	98.0%	99.7%	97.3%	95.8%	99.4%	97.3%	100.0%	98.3%		98.2%	99.1%
入院	入院者数	17	39	41	13	30	22	66	60	25	31	2	20	366	30.5	
	1日平均	0.6	1.2	1.3	0.4	0.9	0.7	2.1	2.0	0.8	1.0	0.0	1.4		1.0	
	入院率	0.5%	1.1%	1.2%	0.4%	0.9%	0.7%	1.9%	1.8%	0.7%	0.9%	0.1%	0.6%		0.9%	1.6%
外泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
特養	定員数	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,190	3,410	40,260	3,355	
	特養利用者数	3,304	3,367	3,244	3,384	3,374	3,275	3,320	3,213	3,323	3,347	3,176	3,372	39,699	3,308	
	空床利用者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	実利用者数	3,304	3,367	3,244	3,384	3,374	3,275	3,320	3,213	3,323	3,347	3,176	3,372	39,699	3,308	
	1日平均	110	109	108	109	109	109	107	107	107	108	110	109		108	
	稼働率(特養)	100.1%	98.7%	98.3%	99.2%	98.9%	99.2%	97.4%	97.4%	97.4%	98.2%	99.6%	98.9%		98.6%	
	稼働率(空床含む)	100.1%	98.7%	98.3%	99.2%	98.9%	99.2%	97.4%	97.4%	97.4%	98.2%	99.6%	98.9%		98.6%	98.0%

○入退所者数

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度計	R4年度計	
入所	男	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	5	38	33
	女	6	2	6	0	3	1	3	0	1	3	1	2	33		
退所	男	2	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	7	42	32
	女	5	2	4	1	2	3	2	1	0	3	0	3	35		

○平均介護度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度平均	R4年度平均
あおぞら	男	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.8	4.7	4.7
	女	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.4
そよかぜ	男	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.8	4.0
	女	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
かがやき	男	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1
	女	4.4	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.1	4.3
全体		4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.3

4. 令和5年度 特別養護老人ホーム活動状況

※印…家族会関連行事。

月	行事名	内容
4月	春の散歩	中庭の花や桜を見て、季節を感じる
	花まつり御膳（1日）	お赤飯、真鯛の野菜あんかけ、切干大根の炒め煮、お吸い物、苺のモンブラン
	春のスイーツまつり（9日）	スイーツを食べながら春を感じる
	カラオケ・風船バレー（16日）	カラオケ、風船バレーをしリフレッシュする
	※ 家族会監査会・役員会（19日）	家族会監査、家族会役員会
	フラワーロードドライブ（19日）	チューリップの見学をし季節を感じる
	※ 家族会総会	家族会総会（感染対策のため中止→資料送付）
5月	菖蒲湯（5日～8日）	菖蒲湯に入りリラックスする
	端午の節句メニュー（5日）	かにと卵の混ぜご飯、黒ムツの幽庵焼き、炊き合わせ、フルーツ缶、お吸い物
	ドライブ（7、12日）	外の景色を眺め気分転換する
	※ 母の日（14日）	母の日のプレゼント（カーネーション等）
	クッキング（21日）	水ようかんにトッピングし美味しくいただく
6月	ドライブ（9日）	外に出て季節の風を感じてもらおう
	七夕飾り作り	季節行事の製作を楽しむ
	※ 父の日（18日）	父の日のプレゼント
7月	七夕メニュー（7日）	枝豆ごはん、鶏肉の梅しそ焼、たまご豆腐の星くずあんかけ、七夕そうめん、スイカゼリー
	※ 縁日（16、23、30日）	駄菓子、綿菓子、たこ焼き、くじ引きを楽しむ
	※ 家族会役員会（20日）	役員欠員補充、会長・副会長の選出
	土用の丑の日メニュー（30日）	ごはん、うなぎの蒲焼、たまご豆腐
8月	納涼ドリンク（6日）	好きなジュースを選びアイスをおトッピングし楽しむ
	法話会（13日）	先祖の供養を行う
	スイーツ作り（20日）	アイスクリームを飾りつけ美味しくいただく
9月	入所者健診（11、12日）	入所者健康診断
	※ 米寿祝・敬老の日デザート（17日）	好きなスイーツを選び、米寿の方のお祝いをする
	敬老の日メニュー（18日）	お赤飯、銀だら照り焼き、柚子なます、お吸い物、和栗モンブラン
	散歩（24日）	外の景色を見て季節を感じてもらおう
	お月見クッキング（25日）	白玉だんごを作り美味しくいただく
10月	秋の味覚を味わう会（8日）	かぼちゃプリン、芋ようかんを食べ秋の味覚を味わう
	レクリエーション大会（8日）	体を動かして気分転換する
	風船バレー（12日）	風船バレーをし楽しい時間を過ごす
	秋の散歩（22日～31日）	外の空気を吸って景色を眺め秋を感じる
	クッキング（29日）	かぼちゃだんごを作りハロウィン気分を味わう
	ハロウィンパーティー（29日）	仮装をしてデザートを食べ楽しむ
	※ 家族会防災訓練（30日）	家族会緊急連絡訓練
	ハロウィンメニュー（31日）	キャロットピラフ、照り焼きチキン、パンプキンサラダ、フルーツ缶、コンソメスープ

11月	秋のパーティー (5日)	焼き芋、どんどん焼きを食べ秋を感じる
	映画鑑賞会 (26日)	映画を観て楽しい時間を過ごす
	紅葉スイーツ (26日)	スイーツを楽しみ季節感を味わう
	りんご風呂 (27~29日)	浴槽にりんごを浮かべ入浴を楽しむ
12月	クリスマス飾りつけ	クリスマスに向け飾りつけを行い楽しむ
	ゆず湯 (14~16日)	ゆず湯に入って季節を感じる
	※クリスマス会 (24日)	ケーキ、ジュース、プレゼント
	冬至メニュー (22日)	ごはん、さわらの幽庵焼き、南瓜のいとし煮
	クリスマスメニュー (25日)	ごはん、鶏肉の赤ワインソース、キッシュ風オムレツ、コンソメスープ、苺のババロア
	年越しそば (31日)	ごはん、牛すき煮、たまごサラダ、年越しそば、みかん缶
1月	新年会&新春ドリンクバー (元旦)	カルタ、福笑い、コマ遊び、お手玉、お菓子&ドリンクバー
	正月祝い膳 (元旦朝食)	ごはん、祝い肴、法蓮草の菊花和え、あみえび佃煮、お吸い物
	正月祝い膳 (元旦昼食)	お赤飯、黒ムツの幽庵焼き、煮しめ、雑煮、水菓子
	※正月おやつ (元旦)	上生菓子 または 水ようかん
	※ドリンクバー (2日~3日)	好きな飲み物を飲みながら新年を祝う
	※左義長 (14日)	甘酒を楽しむ
	新春おみくじ (21日)	おみくじ (お菓子付) を引き新年の雰囲気を楽しむ
	※百寿祝 (22日)	かがやき入所者の百寿を祝う
2月	節分メニュー (3日)	ゆかりごはん、そぼろ入り卵焼き、菜の花のお浸し、いわしのつみれ汁、豆乳プリン
	節分豆まき (4日)	豆まきをして季節を感じる
	バレンタインメニュー (14日)	チキンライス、オムレツ、サラダ、コンソメスープ、チョコレートムース
	バレンタインデー (18日)	チョコレートのお菓子を食べて楽しく過ごす
3月	※ひな祭りメニュー (3日)	ちらし寿司、うなぎの蒲焼、菜の花の和え物、お吸い物、桜餅風デザート
	ひな祭り (3日)	美味しいスイーツを食べ楽しい時間を過ごす
	※和菓子を堪能せんまい会 (10日)	春のおやつ(上生菓子・水ようかん)を楽しんでいただく
	※お彼岸 (17日)	お彼岸のデザート(おはぎムース・水ようかん)を美味しくいただく
	季節のデザートフェスティバル (24日)	季節のデザートを食べ楽しむ
	映画鑑賞会 (31日)	懐かしい映像を観て楽しい時間を過ごす

○百寿祝い1名、米寿祝い6名

Ⅲ. ショートステイ

1. 令和5年度ショートステイ事業について

新型コロナウイルス感染症は5月から5類に移行したが、高齢者が感染した時の重症化のリスクは変わらず、昨年に引き続き感染対策を徹底しながら事業を継続した。

事業目標として ①稼働率の維持・向上、②個々のニーズに応じた質の高い柔軟なサービス提供、③公平で偏りのない受け入れを意識し取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、流行期には対策を強化し、発生時には受入体制を整え、事業を停止しないよう努めた。しかし、7月からは職員不足により、毎月現場の受け入れ状況を確認しながら、利用者人数の調整をしてきた。

OR5年度新規契約者…49人 (R4. 53人) O新規利用待機者 23人 (R6.4現在)

2. 令和5年度 ショートステイ利用状況

令和6年4月1日現在 (単位: 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R5年度 平均	R4年度 合計	R4年度 平均
定員数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7,320	610	7,300	608
実利用者数	518	594	590	595	570	502	499	526	560	535	464	459	6,412	534	5,928	494
1日平均	17.3	19.2	19.7	19.2	18.4	16.7	16.1	17.5	18.1	17.3	16.0	14.8		17.5		16.2
稼働率	86.3%	95.8%	98.3%	96.0%	91.9%	83.7%	80.5%	87.7%	90.3%	86.3%	80.0%	74.0%		87.6%		81.1%

3. 令和5年度 要支援・要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R5年度 平均	R4年度 合計	R4年度 平均
要支援1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	16	1.333	18	1.17
要支援2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	15	3.3	20	3.3
要介護1	28	26	26	29	33	29	27	27	20	26	24	27	322	39.9	479	39.9
要介護2	20	21	21	22	21	22	23	21	24	19	18	16	248	20.67	186	21.8
要介護3	10	8	10	7	8	8	8	11	9	9	9	8	105	8.75	192	8.33
要介護4	11	11	12	12	10	10	10	9	7	6	8	9	115	10.6	129	10.6
要介護5	2	6	4	5	6	5	6	6	5	4	4	4	56	5.2	62	5.2
合計	73	74	75	77	80	76	78	77	68	67	66	67	878	73.2	855	71.3

4. 成果

今年度は、ショート利用中に新型コロナウイルス感染が確認された場合でも閉鎖することなく、感染対策を徹底し翌日から受け入れを再開した。それにより若干稼働の低下はあったが、休まず事業を継続することができた。しかし、職員不足の影響で利用人数を制限しなければならなくなり、事業に大きな影響が生じた。

サービス内容としては、在宅生活に重視し、個々のニーズに添ったケアをチームで行う事で質の高いケアを提供することができた。

IV. デイサービスセンター

1. 令和5年度デイサービスセンター事業について

令和5年度の重点目標として、公平で偏りのない受け入れを心掛けた。緊急性の高いケースには、迅速な対応を行った。また地域のニーズにも応え、送迎範囲の拡大など調整を図った。

稼働率の維持・向上の為、ケアマネージャーに空き情報を提供し新規利用者確保に努めた。利用予定を一日30人と目標に上げていたが、令和5年度は新型コロナウイルス感染症の影響が過去最も多く、ご本人や家族のコロナ感染で年間延べ70日の欠席があった。2月には利用者7人、職員4人（合計11人）の集団感染者が発生し、2日間営業を停止した。

入院者の数は延べ67人、特養ホーム、グループホームへの入所者は年間22人と目立って多く影響が大きかった。最終的に平均利用者数は25.1人/日（R4.25.4人/日）となった。

2. 令和5年度デイサービスセンター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R4年度 合計		
事業日数	25	27	26	26	27	26	26	26	26	24	25	26	310	310		
総合事業	事業対象者(実)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0.8	0.9		
	事業対象者(延)	4	5	4	5	4	4	5	4	4	4	0	4.3	4.1		
	要支援1 実数	9	10	7	7	7	8	9	8	7	6	6	9	7.8	8.4	
	延数	33	39	24	25	28	30	30	35	24	20	23	31	342	377	
	要支援2 実数	10	11	12	14	13	14	14	14	13	13	13	12	12.8	13.9	
	延数	62	76	77	82	90	101	94	99	89	74	71	87	1,002	1,050	
	延数合計	99	120	105	112	122	135	129	138	117	98	94	118	1,387	1,468	
	平均一日利用者数	4.0	4.4	4.0	4.3	4.5	5.2	5.0	5.3	4.5	4.1	3.8	4.5	4.5	5.1	
	介護給付	要介護1 実数	40	39	43	42	42	42	42	42	43	41	42	41	41.6	49.1
		延数	285	285	299	324	325	312	313	309	300	282	258	293	3,585	3,677
要介護2 実数		17	18	16	17	17	18	18	18	17	18	18	18	17.5	17.3	
延数		132	145	133	147	145	140	135	134	135	128	125	144	1,643	1,459	
要介護3 実数		7	5	7	5	6	5	4	4	4	4	3	3	4.8	5.3	
延数		48	41	53	37	40	43	33	20	20	17	12	17	381	431	
要介護4 実数		2	2	2	2	3	2	3	3	3	2	3	3	2.5	4.3	
延数		17	21	19	21	22	18	22	19	14	10	23	22	228	229	
要介護5 実数		7	7	6	6	5	4	5	5	5	3	3	3	4.9	6.2	
延数		50	56	54	41	39	43	42	46	40	17	23	23	474	519	
延数合計	532	548	558	570	571	556	545	528	509	454	441	499	6,311	6,315		
平均一日利用者数	21.3	20.3	21.5	21.9	21.1	21.4	21.0	20.3	19.6	18.9	17.6	19.2	20.3	20.2		
身障者	実数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	1.4		
	延数	8	9	7	8	9	8	8	9	8	6	8	8	96	66	
平均一日利用者数	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2		
総合実利用者数	95	95	96	96	96	96	98	97	95	90	90	91	94.6	102.5		
総合延利用者数	639	677	670	690	702	699	682	675	634	558	543	625	7,794	7,849		
一日平均(人)	25.6	25.1	25.8	26.5	26.0	26.9	26.2	26.0	24.4	23.3	21.7	24.0	25.1	25.4		
稼働率%	73.1	71.7	73.7	75.7	74.3	76.9	74.9	74.3	69.7	66.6	62.0	68.6	71.7	72.6		

3. 令和5年度デイサービスセンター行事状況

月	事業名	内 容
4 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○昔話ゲーム ○ビンゴゲーム「春といえば」 ○歌詞の並べかえゲーム ○カレンダー作り ○歌詞の穴埋めゲーム ○百歳のお祝い（花笠音頭） ○季節の風呂「桜の湯」等 ○お花見喫茶 ○お花見御膳
5 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○介護予防体操 ○脳トレ ○おやつ作り（フルーチェ） ○カレンダー作り ○季節の風呂「菖蒲湯」等 ○喫茶おあしす
6 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○カラオケ大会 ○おやつ作り（とんどん焼き） ○短冊・七夕飾り作り ○カレンダー作り ○季節の風呂「紫陽花の湯」等 ○あじさい喫茶
7 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ「間違い探し」 ○七夕飾り付け ○歌詞の穴埋めゲーム ○ビンゴゲーム「夏といえば」 ○カレンダー作り ○歌詞の並べ替えゲーム ○季節の風呂「朝顔の湯」等 ○七夕そうめん ○七夕喫茶
8 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○コースター作り ○おやつ作り「ミニパフェ」 ○介護予防体操 ○カレンダー作り ○季節の風呂「ハワイアンブルー」「ハイビスカスのアロマ」等 ○「夏祭り」喫茶
9 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス 地域交流	○ビンゴゲーム ○おやつ作り（プリンアラモード） ○カレンダー作り ○脳トレ ○季節の風呂「ボジョレイヌーボーワインの湯」等 ○お月見喫茶 ○避難訓練
10月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○ビデオ鑑賞 ○はてな美術館 ○秋の大運動会 ○カレンダーパズル ○カレンダー作り ○季節の風呂「かぼちゃ湯」等 ○ハロウィン喫茶
11月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○秋のコースター作り ○ビンゴゲーム ○白寿の祝い ○クリスマスツリー飾付 ○脳トレ ○カレンダー作り ○季節の風呂「ゆず湯」等 ○紅葉喫茶

月	事業名	内 容
12月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○クリスマスツリー飾り ○介護予防体操 ○脳トレ ○白寿の祝い ○年忘れお楽しみ会 ○ビデオ鑑賞 ○季節の風呂「どくだみの湯」等 ○クリスマス喫茶（ハンドベル演奏）
1月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○新春「かるた」大会 ○脳トレ ○ビンゴゲーム ○カレンダー作り ○季節の風呂「祝い酒の湯」等 ○お正月祝い膳 梅酒（ノンアルコール）で乾杯 ○お茶会喫茶（抹茶）
2月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○節分、豆まきゲーム ○サイコロビンゴ ○百歳の祝い ○カレンダー作り ○脳トレ ○季節の風呂「金柑蜂蜜の湯」等 ○バレンタイン喫茶
3月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○介護予防体操 ○人間間違い探し ○宝くじゲーム ○ビンゴゲーム（春と言えば） ○季節の風呂「よもぎの湯」等 ○ひなまつり喫茶 ○おやつ作り（プリンアラモード）

4. 成果

- (1) 地域交流、ボランティア受け入れは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に制限していたが、夏休みに一日体験ボランティアを希望された児童・学生5人を受け入れた。利用者様は子供と触れ合うことができ大変喜ばれた。
- (2) 「白寿、百歳の祝い」では、職員による「花笠音頭」を披露し入居者の皆様に大変喜ばれた。
- (3) 盆踊り、新年の祝いの行事などでは、歌や踊りの得意な利用者様にも参加いただいた。昔を懐かしみ楽しい一時を過ごされた。

V. 在宅介護支援センター

1. 令和5年度在宅介護支援センター業務について

在宅の高齢者やその家族からの相談を受け、介護、医療、福祉など適切なサービスに繋げるなど、その相談に応じた支援を行った。
 令和5年度は、①利用者や家族との信頼関係の構築、②医療及びインフォーマルサービス等との連携強化、③感染対策の継続と適切なケアマネジメントの実施、④安定した稼働の維持、に重点をおいて業務に取り組んだ。

2. 居宅支援

- ・利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、住み慣れた自宅で自立した生活を送れるよう、利用者や家族の立場に立ったケアプランを作成し支援を行った。
- ・居宅介護支援のケアプラン作成件数は406件（昨年比▲25件）であった。
- ・新規の契約は16件（昨年比+5件）行ったが、入院や入所のほかターミナル期の支援が多い傾向となり、令和4年度と比較して年間のケアプラン作成件数は減少の結果となった。
- ・契約の終了は17件であった。
- ・介護予防のケアプラン作成件数は引き続き0件だった。

(1) 居宅介護支援状況（介護度別介護保険サービス利用件数） 令和6年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R5年度 月平均	R4年度 合計	R4年度 月平均
事業日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	20.3	308	25.6
要介護1	15	16	16	16	16	16	18	17	16	14	15	18	193	16.1	190	15.8
要介護2	8	9	9	10	8	8	8	8	8	10	8	8	102	8.5	138	11.5
要介護3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	5	3	45	3.7	33	2.7
要介護4	5	7	4	4	4	4	3	4	4	2	2	4	47	3.9	50	4.2
要介護5	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	2	2	19	1.6	20	1.7
合計	33	37	34	35	34	34	35	34	33	30	32	35	406	33.8	431	35.9

(2) 介護予防サービス支援状況（介護予防サービス利用件数） 令和6年3月31日現在

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R5年度 月平均	R4年度 合計	R4年度 月平均
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0

(3) 総合相談対応実施状況

令和6年3月31日現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R5年度 月平均	R4年度 合計	R4年度 月平均
事業日数		20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	20.3	308	25.6
内容別 相談件数	サービス全般	42	43	40	44	46	35	41	46	30	39	39	42	487	40.6	541	45.1
	ホームヘルパー	0	8	3	2	0	4	4	2	8	6	2	5	44	3.7	52	4.3
	デイサービス	7	6	11	5	14	8	6	3	11	11	2	15	99	8.2	137	11.4
	ショートステイ	16	32	17	19	18	30	28	18	17	10	13	11	229	19.1	256	21.3
	入浴サービス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	0	0.0
	給食サービス	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.2	1	0.1
	デイケア	3	0	1	5	3	3	4	3	2	4	1	4	33	2.8	50	4.2
	その他	3	4	1	6	6	5	1	5	4	18	11	5	69	5.7	80	6.7
	福祉機器	3	3	1	2	5	4	2	7	5	7	1	5	45	3.8	28	2.3
	介護用品	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	4	0.3	2	0.2
	医療相談	8	5	5	11	18	0	13	10	11	16	12	17	126	10.5	130	10.8
	健康相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	施設入所	1	4	3	3	5	6	5	3	6	1	2	3	42	3.5	37	3.1
	訪問看護	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	3	1	10	0.8	9	0.7
住宅改造	0	4	3	1	3	5	3	1	0	0	4	4	28	2.3	20	1.7	
合計	87	109	86	100	120	100	109	100	95	112	90	112	1,220	101.6	1,343	111.9	

3. シルバーハウジング

東町町営住宅シルバーハウジング入居者（20世帯）の援助業務を町から受託し援助員を派遣した。年々入居者の高齢化が進み介護認定を受ける方も増えている。引き続き入居者が自立して安全に快適な生活を営むことができるように生活指導・相談、安否確認など行った。緊急通報は13件あったが、すべて健康上の問題はなく入居者の管理の原因等による誤報が多い状況であった。その中で、緊急時の見逃しをしないよう毎回適切な対応に努めた。

(1) シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施状況

令和6年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5年度 合計	R5年度 月平均	R4年度 合計	R4年度 月平均
管理日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	20.3	243	20.3
緊急時の 対応件数	0	2	2	0	1	0	0	2	1	1	2	2	13	1.1	26	2.2
生活指導 相談件数	146	152	178	151	164	126	131	131	126	110	100	106	1,621	135.1	1,846	153.8
一時的家事 支援件	8	14	3	7	8	11	18	7	1	5	1	0	83	6.9	81	6.7
関係機関 と連携件	7	2	12	3	10	3	2	1	3	3	2	4	52	4.3	57	4.8
合計	161	170	195	161	183	140	151	141	131	119	105	112	1,769	147.4	2,010	167.5

4. 成果

- (1) 利用者様やご家族の意向を尊重し丁寧な説明を心掛けた。結果、信頼関係の構築に繋がった。
- (2) 中重度者や支援困難なケースを通し、医療機関のほか介護保険外の制度やサービス、また民生委員などとの連携を強化した。
- (3) コロナが第5類に分類され世間の認識が変わりつつある中においても、引き続き感染対策を継続し、状況の変化に対応しながら適切なケアマネジメントの実施に努めることができた。

VI. 入善町地域包括支援センター

1. 令和5年度入善町地域包括支援センター事業について

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため以下の事業を一体的に実施した。また、高齢者の身近な相談窓口として相談しやすい雰囲気づくり、迅速な対応を第一に業務を遂行した。

①介護予防支援事業 ②総合相談支援事業 ③包括的・継続的マネジメント事業

2. 相談総数

当センターに寄せられた相談の総数を示している。昨年と大きな変化はない。

	(件)									参考	
	本人	家族	役場・組合	サービス事業所	居宅支援事業所	医療機関	民生委員	その他	R5.年度合計	R4.年度合計	
電話	570	863	68	587	82	301	7	47	2,525	2,618	
訪問	1,846	354	19	73	25	45	1	9	2,372	2,122	
来所	58	236	3	43	20	1	9	10	380	476	
合計	2,474	1,453	90	703	127	347	17	66	5,277	5,216	

3. 介護予防支援事業

R2より緩やかに減少していたケアマネジメント件数が今年度は増加に転じた。介護認定の有効期間が3年に引き伸ばされたことが要因として考えられる。更新で要介護から要支援の認定に変更になる方も多く認められた。

(予防給付・総合事業・住宅改修)													(件)	参考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5.年度合計	R4.年度合計
予防給付	264	266	264	374	274	273	277	277	280	285	269	270	3,373	3,062
訪問・通所型	99	97	96	97	95	96	99	95	87	93	92	96	1,142	1,260
短期通所・訪問	0	0	0	0	0	0	15	15	16	15	1	0	62	53
配食	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	1	1	7	4
住宅改修	0	0	2	2	1	1	0	2	1	0	0	0	9	11
合計	363	363	362	376	370	370	391	389	385	394	363	367	4,493	4,390
委託	44	45	45	47	48	51	51	51	52	51	50	50	585	447

4. 総合相談支援事業

行政や居宅支援事業所と協力しながら対応するケースが目立った。複合的な問題を抱えているケースや認知症に関する相談が増加傾向にある。

相談内訳	(件)													R5.年度 合計	参考 R4.年度 合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
新規契約	21	18	14	27	16	12	19	16	14	18	9	6	190	222	
暫定サービス	10	4	8	4	4	5	12	7	11	12	9	7	93	147	
保健・医療関連	24	24	31	43	36	16	21	35	30	24	25	33	342	351	
施設入所	7	1	9	6	5	6	5	6	4	2	2	3	56	53	
町福祉サービス	1	2	6	4	5	21	1	6	2	2	5	1	56	59	
高齢者虐待	4	2	0	2	6	4	3	3	1	0	0	1	26	34	
成年後見・権利擁護	2	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	8	7	
認知症	2	4	7	6	5	5	2	4	7	3	1	3	49	44	
福祉用具	15	28	25	27	36	24	33	32	12	14	18	23	287	245	
住宅改修	7	7	14	13	14	12	10	11	5	8	12	12	125	176	
介護相談	96	127	139	100	139	114	117	116	124	169	138	139	1518	901	
継続的支援	16	7	12	21	18	14	19	12	15	14	17	12	177	207	
介護保険制度関連	8	6	11	12	15	19	11	11	9	2	3	6	113	153	
その他	5	5	11	9	3	8	2	6	7	3	4	7	70	98	
合計	218	236	288	276	303	261	255	265	241	271	243	253	3110	2697	

5. 包括的・継続的マネジメント事業

(1) 実態把握調査

長期にわたり医療機関の受診をしてない高齢者や民生委員等より相談のあったケースを中心に実施した。

(人)													参考 R4.年度 合計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5.年度 合計	
3	8	6	0	2	2	2	5	5	5	4	7	49	77

(2) 地域ケア会議

月	項目	月	項目
5月	前年度報告・今年度の計画について	11月	研修会（終活について）
6月	個別ケア会議（事例検討2件）	12月	個別事例検討（1事例）
7月	介護便利帳の説明（民生委員）	2月	個別事例検討（1事例）
8月	介護便利帳の説明（民生委員）	2月	個別事例検討（2事例）
9月	個別事例検討（1事例）		

(3) 講師派遣等

- ・入善町生活・介護支援サポーター養成研修講師
- ・入善町こころと暮らし、いのちの相談会
- ・認知症サポーター養成講座講師（入善小学校・黒東小学校）
- ・富山県技術専門学院新川センター講師
- ・認知症出前講座

6. その他（地域貢献事業）

（1）委託事業

- ・認知症予防教室（来いちゃ倶楽部）・・・9月～3月（8回開催）
- ・認知症初期集中支援事業・・・年3回実施

（2）会議・部会等

- ・地域密着型サービス事業所運営推進会議
- ・入善町地域支え合い推進会議
- ・入善町地域福祉活動計画策定委員会
- ・新川地域リハビリテーション連絡協議会

7. 成果

- （1） 地域包括支援センターは高齢福祉の中核的な役割を担う施設であることを職員全員が認識し、主任介護支援専門員研修はじめ多くの研修を受講した。これにより一人一人がスキルアップできた。
- （2） 入善町の高齢者の抱える特性や介護サービス不足、ケアマネジャー不足について地域ケア会議等で協議した。
- （3） 新型コロナウイルス等感染症予防対策として地域住民への予防啓発し、また発生時には状況確認・関係機関への情報共有等に努め感染拡大防止に尽力した。また、能登半島地震の際には包括支援センターで担当している独居高齢者等の安否確認を行った。

